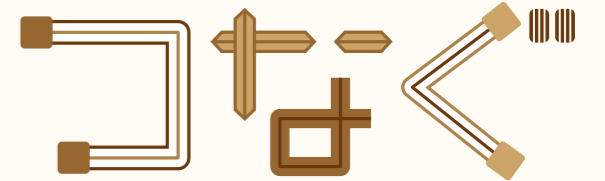


あらゆる人と共に…

12月号  
2015  
vol.132



意見交換会\請願、陳情、傍聴のお知らせ



© 広野りおさん

キッピーファミリーとあそぼ



まとめると？

問 次の文字を組み合わせて出来る  
4文字の言葉はなんでしょう？

木 目 火  
市 正 文



応募者の中から抽選で3人に三田市特製キッピーストラップ  
または、小さなぬいぐるみを進呈します。答えの数字とその理  
由、お名前(ペンネーム)、ご住所、性別、年齢、「つなぐ」を読ま  
れた感想を明記の上、12月25日(金)必着で以下のいずれかにお送りください。



送り先

gikai\_u@city.sanda.lg.jp  
FAX 079-564-2992

プレゼント当選者の発表は発送をもってかえさせ  
ていただきます。  
・個人情報は厳重に管理・保護いたします。  
・いただいたご意見、ご感想を掲載させていただく  
ことがありますので、ご了承ください。

前回の答 「17」

前の数字をX、後ろの数字  
をYとすると  
 $(X+Y) + X \times Y$

～皆さんの相談を受付けています～  
次回市政相談は  
2月1日(月)です。

1月は行いませんのでご注意ください。

【相談場所】 市役所6階 委員会室  
【相談時間】 午後1時から午後4時まで  
1人につき50分  
【申し込み】 議会事務局  
電話予約 559-5162

ネットDEつなぐ  
2月15日更新!



「つなぐ」のネット版は  
市ホームページ、議会のメ  
ニューからご覧ください。

\*画面はイメージです。



ニュータウン始動を前に

10月のニュータウン入居開始をいよいよ目前に控え、昭和56年  
3月の定例会ではニュータウンに関連する質問が多く出された。塔  
下市長は用地が狭く文部省(現在の文部科学省)の基準を満たさ  
ない既存の学校をできるだけ早く整備することや、上下水道や電  
話の整備面においてニュータウンと格差がある旧市街地の生活基  
盤整備事業を重点的に行うと答弁した。この頃の市の財政は少し  
づつ好転してきていたが、県の自治体経常収支比率80パーセントほ  
どに対し、三田市は約93パーセントと、依然県下では最悪のレ  
ベルにあった。議員からはニュータウン開発に伴う市職員の新規採用  
や、新たな「屎処理場」建設で再び財政が悪化するのではと懸  
念する質問も出されたが、市長は財政悪化は一時的なものだと答  
弁、ニュータウンに対する期待と不安が交錯する時代であった。

表紙紹介

～夜の郷の音ホール～

独特の外観を持つ巨大な施設は、  
遠くからでも目立ちます。1000席近く  
ある大ホールや、ギャラリースペースな  
などを備え、さまざまな文化の拠点とし  
て活用されています。

広野りおさんのホームページ  
<http://punchdrops.com/>

三田市議会だより つなぐ 2015.12 vol.132  
〒669-1595 三田市三輪2-1-1 TEL.079-559-5162 FAX.079-564-2992  
gikai\_u@city.sanda.lg.jp 市議会に関することは何でもお気軽にご意見をお寄せください。

<http://www.city.sanda.lg.jp/shiseijouhou/gikai>



議会広報委員会  
[委員長] 西上俊彦 [副委員長] 長尾明憲  
[委員] 多宮健二 大西雅子 田中秀典 今北義明  
[議会事務局] 今井和範 森鼻大介 酒井和裕







編集後記 10月の臨時会から新体制となり、われわれが担う議会  
広報という役割の重要性を実感しています。多くの市民  
の皆様から読んでいただき、より一層市議会を知って  
いただける「つなぐ」を発行できるよう頑張っています。

～市議会主催 参加者による～

# 「意見交換会」を開催しました

概要 「地域交通」「防災安全」「新しい市長に期待すること」

の3本柱をテーマに、参加された皆さんで、いくつかのグループに分かれ自由に意見交換をしていただきました。その中で出されたご意見やご要望は、今後の議会活動に生かしていきたいと考えています。次ページから会場別の内容の一部を掲載しています。

参加者住地区	平成27年10月3日(土) 本庄ふれあいセンター	平成27年10月4日(日) フラワータウン市民センター	平成27年10月17日(土) 郷の音ホール	計
三田地区	1	1	2	4
三輪地区	0	1	1	2
広野地区	0	0	1	1
小野地区	1	0	2	3
高平地区	0	0	1	1
藍地区	2	0	0	2
本庄地区	2	0	0	2
フラワータウン地区	0	14	2	16
カルチャータウン地区	0	0	0	0
ウッディタウン地区	0	1	3	4
その他(市外)	0	0	0	0
参加人数合計	6	17	12	35
回収アンケート数	4	12	10	26
回収アンケート (26人) 中回答の あった構成比				
※グラフは無回答を含まないため、アンケートの数とは異なる場合があります。				

## (問) 意見交換会の内容はいかがでしたか



10月3日(土) 午後2時～  
本庄ふれあいセンター

【出席議員】 福田議員、佐貫議員、家代岡議員、  
松岡議員、長谷川議員、西上議員、多宮議員



議員 地域交通について聞かせてください。

参加者 郡部とニュータウンの交通の便には格差がある。

参加者 市民病院への乗り継ぎの充実や、直行便があると助かる。

参加者 ボランティア移送に行政が関わってほしい、またデマンドバス、タクシーを計画してほしい。

議員 防災安全について思うことは？

参加者 ハザードマップは昔と最近の災害が同じ扱いになっている。すべてが危険箇所に見えるが、もっと詳細に表示してほしい。

参加者 避難所の受け入れ態勢が整っていない。

参加者 森林の伐採がされているがそのまま放置しているところがある。危険箇所の再点検が必要。

議員 新市長に期待することは？

参加者 各補助金を見直してほしい。

参加者 地域の核となる学校の統廃合についてどう考えておられるのか。地域コミュニティが衰退しないよう慎重に対応してほしい。

参加者 市民病院の健全経営。ドクターの確保

## アンケートでの自由意見 (3～5頁下に掲載、会場別ではありません)

- ・健康寿命の日本一を目指すとの新市長の意見に賛同 (60代)
- ・同じ市内在住の方々の意見を聞けるのが良いと思う。もっと若い世代(30～40代)の方々にも参加してもらいたいと思う。(40代女性)
- ・このような意見交換会を続けてほしい。(60代男性)
- ・このような会が盛り上がることを望む。10年、20年先を見据えた住み続けることのできる市づくりと健康づくり対策を。(60代女性)
- ・今回のような分科会形式での参加者間の意見交換も良いが、より具体的な個別テーマを市民から聞き、議員と市民がディスカッションする方式も良いのではないかと。(60代男性)
- ・今回初めての参加。高齢化社会に向けてコミュニティは大切だと感じている。少しでも役に立てる自分になりたいと思う。また機会があれば参加したい。(50代女性)

10月4日(日) 午後1時～  
フラワータウン市民センター

【出席議員】 檜田議員、坂本議員、今北議員、平野議員、  
田中(一)議員、長尾議員、田中(秀)議員



議員 地域交通について聞かせてください。

参加者 高齢化が進んで運転できなくなる方が増える5年、10年後を見据えた導線の確保が必要だ。

参加者 バス便からJRへの乗換えなど、サラリーマン中心となっている。高齢者にも合わせてほしい。

参加者 高齢者へのバス運賃助成、通学バスやタクシー運賃の補助を。

議員 防災安全について思うことは？

参加者 地域の人数、区長・会長では限界がある

参加者 山間部とニュータウンで地形が異なる。それぞれに応じた危険を知る必要があるが、ハザードマップの配布だけでいいのか。

参加者 防災組織が地域によって違うし、訓練も形骸化している。形だけの自主防災ではだめ。

議員 新市長に期待することは？

参加者 市長に意見を言う機会をつくってほしい。

参加者 三田の名前が売れていない。知名度アップのためのシティセールスが必要。

参加者 地域で生きる老々介護のためには地域のリーダー育成が必要では。

10月17日(土) 午後2時～  
郷の音ホール

【出席議員】 森本議員、中田議員、厚地議員、國永議員  
美藤議員、北本議員、大西議員



議員 地域交通について聞かせてください。

参加者 高齢者が増え、バスに乗るのも一苦労、ノンステップバスを増やしてほしい。

参加者 ニュータウンでも1人～2人暮らしが増えている。病院、買い物等、安く巡回する交通機関を。

参加者 市民の利用頻度をあげ、乗って守る意識も必要。費用対効果もしっかり考えないと。

議員 防災安全について思うことは？

参加者 コミュニティが崩壊している。「向こう3軒両隣」の関係がうまくいくよう啓発してほしい。

参加者 個人情報絡んで、近くに援護すべき人がいても判断に困る。

参加者 三田市は災害の少ない町といわれているが、災害時にだけ特殊な対応はむずかしいので裏を返せば一番危険。日頃の準備が必要。

議員 新市長に期待することは？

参加者 一軒家から駅近マンションへの住み替えが進んでおり、空き家が増加している。住み替えや借り換えを促進し空き家の活用を。

参加者 テクノパークの企業誘致を市長が率先してトップセールスをするなどしてほしい。職住近接の街づくりに期待する。

参加者 ニュータウンと農村部の人口構成の偏りが顕著。先を見通した施策を。

アンケートでの自由意見 (3～5頁下に掲載、会場別ではありません)

- ・市民(高齢者)を中心に“健康寿命日本一”をめざしたい。(60代)
- ・テーマ3つは多い。消化不良。(50代男性)
- ・アンケートの設問が60歳以上までしかないが、70歳以上の方もおられるので枠を設けてもらいたい。(60代男性)
- ・テーマは参加者の合意で決めたらどうか。(60代男性)
- ・1テーマあたりの時間がもう少し欲しい。(60代男性)
- ・議員が気安く話をしてくれて話が盛り上がった。(60代男性)
- ・テーマが限られていることを知らずに来た。チラシを読むと書いてあるが、もっと大きく、はっきりと!!(60代男性)
- ・各地域の実情を少しでも知ることが出来た。(60代男性)
- ・出された意見をまとめて今後どうするかが課題である。(60代男性)

アンケートでの自由意見 (3～5頁下に掲載、会場別ではありません)

- ・議員の取り組みとして良い内容のものであったと思います。きめ細かく、このような会を催してほしい。(60代男性)
- ・市長のいないこの場所でどうして話ができるのか?(60代女性)
- ・以前から議員と語る会が度々開催されているのはいい事だが、いつも中身がいまひとつ。この意見交換会は意味がない。多くの市民がこの会に参加しない原因は何か、市民が三田市に対してどれだけ関心を持っているのか、基本的なことを議員の立場で考えてほしい。(60代女性)
- ・参加人数が少ない中での意見交換会のテーマ「新市長に期待すること」はおかしい。「議員に期待すること」のほうがよい。議員の仕事がもっと市民に伝わるよう「つなぐ」にのせるべき。(60代女性)
- ・参加市民が少なすぎる。もっと参加してもらえるような工夫が必要。(60代男性)
- ・市議会議員と市民との意見交換会というので、自分なりのテーマ(思い)を伝え、本日出席の議員の意見も聞きたかった。時間を気にせずやりたい。市民の参加が非常に少ないのはどうか?(40代女性)

# 皆さんの声を市議会へ 方法の一例

## 請願書を提出



請願とは住民が議会に対し要望や意見等を述べる  
ことができる国民の基本的権利のことで、誰でも自由に行え  
ます。この請願内容を文書にしたものが請願書で、市議  
会に提出される場合は、請願の内容に賛同する議員の紹  
介（署名・押印）が必要となります。

## 陳情書を提出

請願と同様に国民の基本的権利です。陳情書以外にも  
要望書・要請書・嘆願書等の名称で提出されたものも総  
称して陳情書として扱います。



## 請願書と陳情書ってどう違うの？

**請願書**は付託され  
た委員会や本会議で採決  
(可否の決定)するよ。  
請願書には、内容に賛同  
する紹介議員の署名、押  
印が必要だよ。



**陳情書**は提出者の  
氏名と押印だけでOK。  
陳情書は付託委員会での  
審査だけで、採決はしな  
いんだ。

## ご注意

- ・請願書も陳情書もメールやFAXでは受け付けできません。
- ・市外からの郵送による陳情書は所管の委員会に配付するのみで、審査はしません。
- ・一度採決した請願と同じ内容のものは受け付けできません。
- ・請願書・陳情書は各定例会の前半に受付をしめ切ります。しめ切り後は次回の定例会での対応となります。
- ・提出様式等の詳細は市ホームページの「議会」⇒「請願と陳情」のページをご覧ください。



窓口での  
請願・陳情の受理  
様式に漏れがないかなど  
をチェックします

委員会への付託  
内容により関連する  
委員会に付託します

委員会での審査  
陳情は審査までで採決は  
行いません

採決結果  
(採択・不採択)を  
請願者に通知します

本会議での採決  
委員会の結果を受けて  
本会議でも採決します

請願のみ  
委員会での採決  
可否の決定を行います



# 新しい市議会のフロア

見に来てね

新しい本会議場を紹介！  
前方の青いタイルは三田青磁をつかっているよ。  
天井は青磁の登り窯をイメージして作られているんだ。  
傍聴席は51席、車いす席も3席ありますよ。



委員会室はA、B、C3つの部屋があって、全部を広く使ったり、1室だけや、2室つなげたり自由にレイアウトできるの。



委員会室



展望広場からの眺め

市役所6階の議会フロア横には「市民展望ひろば」があり、どなたでも自由にご利用いただけます。ひろばからはこんな景色が楽しめますよ〜。



## 傍聴にお越しください

本会議（定例会、臨時会）、各委員会は傍聴していただけます。手続きは当日に議会事務局の窓口でお名前などを書いていただくだけで、事前の予約は不要です。

ただし、日程は変更される場合がありますので、市ホームページで確認していただくか、電話で議会事務局へお問い合わせください。

定例会 12月の予定	12/1(火)	10:00～ 福祉教育常任委員会 予算決算常任委員会(福祉教育分科会)
	2(水)	10:00～ 都市環境常任委員会 予算決算常任委員会(都市環境分科会)
	12/3(木)	10:00～ 予算決算常任委員会 (全体会:表決のみ、10:00～)
	7(月)	13:30～ 議会運営委員会
	10(木)	9:30～ 議会運営委員会 10:00～ 本会議(第2日)一般質問
	11(金)	10:00～ 本会議(第3日)一般質問
	14(月)	10:00～ 本会議(第4日)一般質問
	18(金)	9:30～ 議会運営委員会 10:00～ 本会議(第5日)表決

※12月定例会は11月27日に開会しました。  
※上記予定は、変更する場合があります。最新の情報はホームページでご確認ください。  
本会議は市役所本庁舎6階本会議場で、その他は本庁舎6階委員会室で開催予定です。